

6、本時の展開

	学習活動	研究2に関わって
つかむ	<p>1 学校にはどんなきまりがありますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 名札をつけてこなけりゃいけないよ ・ 廊下を走るとだめだよ ・ 登校班の集合時刻は守らないといけないよ ・ 配膳の時にはエプロンをしないといけないよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の体験（自己見つめの場）と結びつけるためにきちんと位置づけたい
ふかめる	<p>2 資料の範読を聞く</p> <p>3 どんな感想を持ちましたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多一君は200円よりたくさんおやつを持ってきてよくないなあ ・ 三郎君が損をした気持ちはよくわかるな ・ 三郎君がばかばかしくなった気持ちはよくわかる <p>多一君のおやつをみていた三郎君はどんな気持ちになったんだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多一君は約束をやぶってよくないなあ ・ ぼくも多一君みたいにいっぱい持ってくればよかった ・ 先生に言おうかなあ ・ たくさんおかしがあっていいなあ <p>家に帰って三郎君は「そんしちゃった」って言うけどどんな気持ちだったんだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分ばかりきまりを守って「損」をした気持ち ・ 見つからなければ、ぼくもそうしたのに ・ ぼくももっと食べたかったのに <p>お母さんの言葉を聞いたときぼくはどんなきもちだったんだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おかあさんにほめられてうれしいなあ どうしてお母さんにほめられたの ・ きそくをまもったか きそくをまもるとどんなことがいいんだろう ・ どうどうとしていられる ・ まわりの人にいやな思いをさせないよ ・ 自分自身に対して気持ちがいいよ <p>今まできまりを守ってよかったなあ、とおもったことがありますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集合時間を守ったら学校に早く着いてよかったよ ・ 係の仕事をきちんとやると気持ちいいよ ・ （学級遊びではきまりをやぶってみんなに悪いことをしたなあ） <p>思いを伝える場を位置づける</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの感想から第1発問へつなぐことで子どもの意識を資料から離れないようにしたい ・ 子どもたちの多くが共感できる場なのでたくさん子どもたちに発言させたい ・ 主発問の場で対比できるように、きまりを守らないことが周りを不愉快にすることを押さえたい
まとめ	<p>5 説話を聞く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分を見つめる場として時間を確保する。じっくりと自己見つめが出来るよう書かせたい ・ 見つけにくい子どもには「守らなくてしまったなあ」について書くように助言する ・ 思いを表現する場として自己見つめができた児童を意図てきに指名する

